◎当医院では、関東信越厚生局長への届出により下記の診察料を算定しております。

**時間外対応加算3、運動器リハビリテーション料（1）、夜間・早朝加算（火曜日18:00～の診療）、
明細書発行加算、医療情報取得加算、二次性骨折予防継続管理料3、小児運動器疾患指導管理料**

※時間外対応加算について

標榜時間外において患者様からの電話等による問い合わせに応じる体制を整備している機関において算定しております。

緊急連絡先 0263-88-1199 クリニック電話番号より転送

繋がらない場合、もしくは病状急変時は「相澤病院救命救急センター（0263-36-9999）」で対応して頂くようになっておりますので、そちらへご連絡下さい。

◎当院での各種書類、診断書等の料金

診断書（各種保険会社）	5,500円	交通災害共済診断書	5,500円
診断書（簡易なもの）	3,300円	症状照会文章	11,000円～
後遺障害診断書	6,600円	その他診断書・証明書	3,300円～
身体障害者診断書	11,000円		

※診断書等の発行は、ご依頼頂いてから日数を要しますので、あらかじめスタッフ・医師へご確認ください。

○医療DX推進体制整備加算

一般名処方加算について

現在、医薬品の供給が不安定な状況が続いています。

当院では、後発品のある医薬品について、薬剤の成分をもとにした一般名処方（※）を行う場合があります。一般名処方により、特定の医薬品の供給が不足した場合でも、必要な医薬品が提供しやすくなります。

なお、一般名処方された処方箋であっても、保険薬局において患者さんご自身が長期収載品を選択した場合は、保険薬局で特別の料金のお支払いが発生します（医療上の必要がある場合や在庫不足等により長期収載品が処方された場合は除く）。

お薬について、ご不明・ご心配なことがありましたら、お気軽に医師にご相談ください。

※一般名処方とは

お薬の「商品名」ではなく、「有効成分」を処方箋に記載することです。

そうすることで、薬局では、供給不足のお薬であっても有効成分が同じ

複数のお薬が選択でき、必要なお薬が提供しやすくなります。

～長期収載品（後発医薬品のある先発医薬品）の選定療養について～

令和6年10月より、後発医薬品のあるお薬について、先発医薬品の処方を希望された場合は選定療養が適用されます（医療上の必要性がある場合等を除く）。選定療養の場合、医療機関又は薬局での薬剤費のお支払いの際に、通常の一部負担金（1～3割負担）に加え、特別の料金（先発医薬品と後発医薬品の薬価差の4分の1とそれに係る消費税）をご負担いただくこととなります。

詳しくは、こちら

（後発医薬品のある先発医薬品（長期収載品）の選定療養について | 厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_39830.html

をご確認ください。